

オオキンケイギクの防除にご協力ください！！

オオキンケイギクの特徴

オオキンケイギクは繁殖力・生命力が強く、生態系に悪い影響を与える恐れがあるため特定外来生物に指定されています。多年草で、種子からもよく増えるため、長期間にわたり根気よく防除する必要があります。

市ではオオキンケイギクの防除を推進しています。積極的な防除にご協力ください。



基部から生える葉の形は細長いへら状をしており葉の周りにはなめらかで、全体に荒い毛が生えています。右の写真は4月中旬ごろの小さな株です。

蕾

茎から生える葉



5月上旬になると茎が立ち上がりはじめ、先端に蕾がつきます。また、この茎から生える葉は細長く、深い切れ込みが入ります。この葉や茎にも荒い毛が生えています。

基部から生える葉



開花時期は5月から8月で草丈は50 cmから1 mです。コスモスに似た鮮やかな黄色の5 cmから7 cmの花で、中央部も同じ色です。道路沿いや河川敷、住宅地など人が住む区域を中心に群生しています。

オオキンケイギクの防除方法



① 根ごと引抜いて土を落し



② 指定の袋に入れてください！

※花いっぱい運動＝黄色の袋
ボランティア清掃＝青色の袋

【防除のポイント】

①オオキンケイギクの根茎には再生能力があります。効果的に防除をするために根ごと引き抜きます。引抜いた後は、その場で土をよく払い落しましょう。

②土を払い落したら指定の袋に他の草を混ぜないように入れてください。

※花いっぱい運動では黄色の袋に入れてください。ボランティアで防除するときは、事前に「ボランティア清掃」の申請をしてください。申請受付後に青色の袋を支給します。